

研究名： 当院における胎児卵巢嚢腫症例の検討

1．研究の目的

当院において胎児卵巢嚢腫と診断を行い、生後に診断が確定した患者さんについて、胎児卵巢嚢腫穿刺術の有無と出生前後の卵巢嚢腫の経過について検討を行います。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2002年3月～2019年1月までに胎児卵巢嚢腫と診断され、生後確定診断された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年3月

研究方法：診療録を用いた後方視的検討

3．研究に用いる情報の種類

初診時妊娠週数、胎児超音波所見、胎児卵巢嚢腫穿刺術の有無、胎児治療週数、卵巢嚢腫内容液ホルモン値、出生前経過、分娩時週数、生後超音波所見、生後治療の有無 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年2月29日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 胎児診療科 杉林 里佳

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7477）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 胎児診療科 杉林 里佳